

令和8年度 善通寺市 RS ウイルス感染症(母子免疫ワクチン)予防接種実施要領

広域用

1. 対象者

接種時点で、妊娠 28 週 0 日から 36 週 6 日までの妊婦の方
過去の妊娠時に、組換え RS ウイルスワクチン（母子免疫ワクチン）を接種したことがある方も対象となります。

2. 実施期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日（休診日を除く）

接種スケジュール・接種方法

妊娠 28 週 0 日から 36 週 6 日までの間に 1 回接種。

筋肉内に接種 RS ウイルスワクチン（ファイザー社のアブリスボ®）

※接種後 14 日以内に出生した乳児における有効性は確立していないことから、妊娠 38 週 6 日までに
出産を予定している場合は接種日に注意してください。

3. 実施場所 谷病院・四国こどもとおとなの医療センター 県内予防接種実施医療機関

4. 自己負担金 無料

5. 委託料金(消費税を含む。)

委託料	30,090 円
-----	----------

6. 予防接種における注意事項

①対象者には、善通寺市保健課から予診票を郵送しています。

対象者の住所地と予診票に記載されている自治体名の確認をお願いします。

②対象者の住所、氏名、生年月日、**接種時点の妊娠週数**の確認をお願いします。

③母子健康手帳の任意記載事項様式に設けている「その他の予防接種」の欄に接種日、メーカー名、
ワクチンのロット No、医療機関名を記入してください。

7. 請求について

接種月の翌月 10 日までに下記を保健課まで提出してください。

① 請求書（A4 サイズ）

② RS ウイルス感染症(母子免疫ワクチン)予防接種予診票

※請求書への押印は登録した印鑑を使用して下さい。

※消えるボールペンで記載した原本は受理できませんのでご了承ください。

※【請求書】は必要枚数をコピーして使用してください。

8. 他のワクチンとの同時接種・接種間隔

医師が特に必要と認めた場合は、他のワクチンと同時接種が可能です。

ただし、海外の知見で、百日咳菌の防御抗原を含むワクチンとの同時接種で、百日咳菌の防御抗原に対する免疫応答が低下するとの報告があり、接種間隔については注意してください。

RS ウイルス感染症(母子免疫ワクチン)説明書

1. 接種に注意が必要な方

- ・接種によって妊娠高血圧症候群の発症リスクが上がるという報告もあるため、妊娠高血圧症候群の発症リスクが高いと医師に判断された方や、今までに妊娠高血圧症候群と診断された方
- ・筋肉内に接種をするため、血小板減少症や凝固障害を有する方、抗凝固療法を実施されている方
- ・心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する方
- ・予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった方
- ・けいれんを起こしたことがある方
- ・免疫不全と診断されている方
- ・近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ・組換えRSウイルスワクチン（アブリスボ）の成分に対してアレルギーを起こすおそれのある方

2. 接種不適合者に該当する方

- ・明らかな発熱を呈している方
- ・重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ・組換えワクチン（アブリスボ®）の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな方

3. ワクチンの効果

		生後 90 日時点	生後 180 日時点
母子免疫ワクチンの効果	RS ウイルス感染による医療受診を必要とした下気道感染症の予防	6割程度の予防効果	5割程度の予防効果
	RS ウイルス感染による医療受診を必要とした重症下気道感染症 ^(※) の予防	8割程度の予防効果	7割程度の予防効果

※医療機関への受診を要する RS ウイルス関連気道感染症を有する RS ウイルス検査陽性の乳児で、多呼吸・SpO2 93%未満・高流量鼻カニューラまたは人工呼吸器の装着・4 時間を超える ICU への収容・無反応・意識不明のいずれかに該当と定義しています。

4. ワクチンの安全性

ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。

また、頻度は不明ですが、ショック・アナフィラキシーがみられることがあります。

また、ワクチン接種による妊娠高血圧症候群の発症リスクに関して、薬事承認において用いられた臨床試験では、妊娠高血圧の発症リスクは増加しませんでした。海外における一部の報告では、妊娠高血圧症候群の発症リスクが増加したという報告もあるものの、交絡因子等の影響の可能性があることから解釈に注意が必要であるとされています。

発現割合	主な副反応
10%以上	疼痛*(40.6%)、頭痛(31.0%)、筋肉痛(26.5%)
10%未満	紅斑*、腫脹
頻度不明	発疹、蕁麻疹

※ワクチンを接種した部位の症状 添付文書より厚労省にて作成